

令和五年度 入学試験問題 (B方式)

国語

(時間 五十分)

〔注意事項〕

- 一 試験開始の合図まで開けてはいけません。
- 二 受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
- 三 試験問題は五題あります。印刷がはつきりしなかったり問題が抜けていたりした場合は申し出なさい。
- 四 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 五 解答用紙だけを提出しなさい。

次の――線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- 1 柔和な顔つきをしている。
- 2 視線が交錯する。
- 3 秀逸なアイデアだ。
- 4 任地に赴く。
- 5 湖面に月が映る。

次の――線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- 1 注意をカンキする。
- 2 水分がシントウする。
- 3 カンヨウな態度で接する。
- 4 胸を後ろにソらす。
- 5 畑をタガヤす。

「著作者の関係で三、四の問題は省略します

五 日本語の文法に関する後の問いに答えなさい。

問一 A～E に入ることばをそれぞれ字数に合うように漢字で答えなさい。

日本語の単語をその性質により二つに分類するとそれだけで意味が通り単独で文節を作れる自立語とそれだけでは意味が通らず単独では文節が作れない A (三字) に分けられる。

自立語で活用があるものを B (二字) とよび、動詞・形容詞・形容動詞がある。自立語で活用がなく主語になるものを C (二字) とよび、名詞と代名詞がある。修飾語になるものは副詞・連体詞であり、接続語になるものは接続詞、独立語になるものは D (三字) である。

A (三字) で活用があるものは助動詞であり、活用がないものは E (二字) である。

問二 次の——線部と品詞が同じものをそれぞれ後から選び、記号で答えなさい。

① 放課後の教室で楽しく談笑する。

ア 社交的な彼は友人がとても多い。

イ 外で食べる弁当の味は格別である。

ウ このような答えはきわめてめずらしい。

エ 机の上にかばんが一つ残されていた。

② 人類は常に進歩しているとは限らない。

ア 静かに演奏を聞く。

イ 速やかに校庭に避難する。

ウ 帰ってすぐに勉強をする。

エ 部室をきれいに掃除する。

問三 次の文を単語に分けたとき、上から四番目の単語の品詞を後から選び、記号で答えなさい。

① つまり自分の心をそれに耐え得るように構えるのである。

ア 形容詞 イ 名詞 ウ 助動詞 エ 動詞

② パスカルはこう考えているのだ。

ア 接続詞 イ 形容動詞 ウ 副詞 エ 動詞

③ 自分をだます必要があるのである。

ア 連体詞 イ 助詞 ウ 名詞 エ 形容動詞